

ISCNニューズレター No.0285 November, 2020 増刊号

原子力平和利用と核不拡散・核セキュリティに係る国際フォーラム 2020

『第1回 核セキュリティ・サミット』から10年 ～ ISCNが刻む「未来へのMilestone」～

2020年12月9日(水)16:00～18:30 オンライン開催

日英同時通訳

2010
2020

前夜祭 学生セッション

「未来を切り拓く‘刃’ YAIBA」

2020年12月8日(火)17:00～19:00 オンライン開催

『第1回 核セキュリティ・サミット』から10年 ～ ISCN が刻む「未来への Milestone」～

2020年12月9日（水）16時より、原子力平和利用と核不拡散・核セキュリティに係る国際フォーラムを開催いたします。原子力平和利用と核不拡散・核セキュリティに係るさまざまな課題や対応方策についての理解を深めるとともに、核不拡散・核セキュリティ総合支援センター（ISCN）の核不拡散・核セキュリティへの取組についてご紹介します。

■開催日時

2020年12月9日（水） 16時00分～18時30分
（オンライン開催・日英同時通訳有）

■テーマ

『第1回 核セキュリティ・サミット』から10年～ISCN が刻む「未来への Milestone」～

2010年に開催された第1回 核セキュリティ・サミットから10年が経過し、このサミットにおける我が国のナショナルステートメントを受けて設立された核不拡散・核セキュリティ総合支援センター（ISCN）も、今年の12月に設立10周年を迎えます。そこで、この10年間のISCNの活動・成果を発信・共有するとともに、国際的な核不拡散・核セキュリティの課題・ニーズに関する議論を通じて、今後のISCNの役割・方向性について議論を行います。

■視聴申込（視聴無料）

視聴をご希望の方は、以下のホームページから参加登録を行ってください。

<https://www.jaea.go.jp/04/iscn/index.html>

原子力平和利用と核不拡散・核セキュリティに係る国際フォーラム 2020のご案内

申込〆切：2020年12月8日（火）正午まで

■プログラム

開会挨拶（16：00～16：10）

児玉 敏雄 JAEA 理事長
文部科学省（調整中）

関係機関からのメッセージ（16：10～16：30）

- ・ 本清 耕造 氏（外務省 軍縮不拡散・科学部長）
- ・ LENTIJO Juan Carlos 氏（国際原子力機関（IAEA）事務局次長、原子力安全・核セキュリティ担当）
- ・ BOOKLESS William 氏（米国エネルギー省（DOE）
国家核安全保障庁（NNSA）長官代行）
- ・ UTAMA Nuki Agya 氏（ASEAN Center for Energy 事務局長）

ISCN の10年間の成果及び活動の報告（16：30～17：00）

直井 洋介 JAEA・ISCN センター長

パネルディスカッション (17:00~18:25)

核不拡散・核セキュリティの未来に向けた「課題整理」と「求められる人材の Profile」

パネリスト:

- 堀 雅人 (JAEA・ISCN 副センター長) [モデレーター]
- ABOUSAHL Said 氏 (欧州委員会 共同研究センター (EC/JRC) ユーラトム調整ユニット長)
- 濱田 和子 氏 (原子力規制庁 長官官房放射線防護グループ 核セキュリティ部 核物質セキュリティ専門官)
- MATZKIN-BRIDGER Ross 氏 (DOE 在日米国大使館 エネルギー首席担当官)
- 永吉 昭一 氏 (外務省 軍縮不拡散・科学部 国際原子力協力室長)
- PHIMMAKONG Kongchay 氏 (ラオス科学技術省副部長/ISCN トレーニング参加者)
- RAJA ADNAN Raja Abdul Aziz 氏 (IAEA 原子力安全・核セキュリティ局 核セキュリティ部長)
- 白藤 雅也 氏 (広島大学大学院先進理工系科学研究科/学生セッション代表)

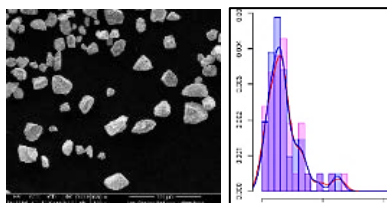
閉会挨拶 (18:25~18:30)

青砥 紀身 JAEA 理事

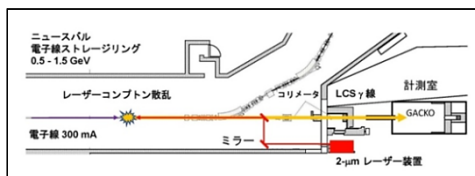
■ 問い合わせ先

国際フォーラム事務局 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
核不拡散・核セキュリティ総合支援センター 計画管理室
電話: 029-282-0495 E-mail: iscn-forum@jaea.go.jp

<最近の活動例>



核鑑識画像データの形態学分析技術

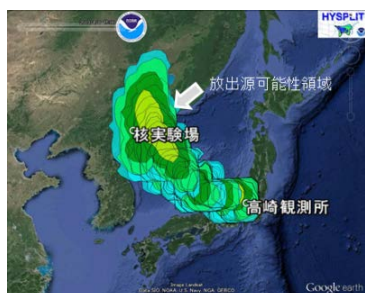


核共鳴蛍光 (NRF) 非破壊測定技術の実証試験 (2020年1月)

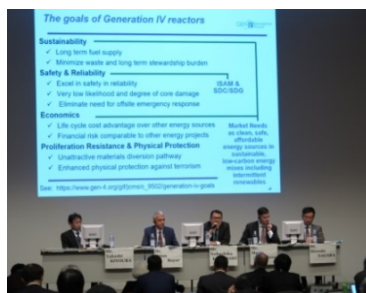


人材育成トレーニング
(左: バーチャルリアリティ, 右: グループによる演習)

オンライントレーニングの開始 (2020年10月~)



大気輸送モデルによる
放出源推定解析



国際フォーラムの開催



国際的議論の場への参画

「未来を切り拓く‘刃’」

■ 概要

12月9日開催の国際フォーラム2020の前夜祭として学生セッションを開催します。次の10年後に社会のコアとなる若者の視点からの意見として翌日の国際フォーラムで発表されます。

学生パネリストは核不拡散や核セキュリティを専攻しているわけではなく、バックグラウンドは様々です。議論の内容についても専門的なものとするは目指さず、本分野に長年携わってきた専門家による参加が多くなりがちな国際フォーラムにおいて若い学生の視点を「刃」として吹き込むことを意図しています

設立10周年を迎えたISCN初の取り組み、若い皆様のご参加をお待ちしています。

■ 開催日時

2020年12月8日(火) 17時00分～19時00分(オンライン開催)

■ 構成

第1部 夏期実習から見るISCNのお仕事

今年度ISCNの夏期実習に参加した学生がその内容や経験から見たISCNのお仕事を紹介します。

第2部 学生の皆さんの意見を国際フォーラムへ

「核の脅威のない世界」に向けて国際社会や日本、あるいはJAEAやISCNが対処すべき課題、期待することなど、学生パネリストを中心に率直に議論します。

■ パネリスト

白藤 雅也 氏 (広島大学大学院先進理工系科学研究科 M1)

立野 高陽 氏 (長岡技術大学大学院工学研究科 M1)

栗城 祐輔 氏 (東海大学工学部原子力工学科 B3)

加賀山 雄一 氏 (東京工業大学大学院環境・社会理工学院 M1)

直井 洋介 (JAEA・ISCNセンター長)

ファシリテーター：井上 尚子 (JAEA・ISCN能力構築国際支援室長)

■ 参加方法

以下のリンクから参加登録を行ってください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_A3pMdyO1QXeVftq5_6rGzA

発行日：2020年11月30日

発行者：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 (JAEA)

核不拡散・核セキュリティ総合支援センター (ISCN)